

東桜学館互見授業シート

<<実施日>>令和7年〇月〇日(〇) 〇時間目 <<内 容>> 高校美術 2年〇組 教諭 〇〇〇〇

<<研究主題>> より効果的に探究的な学びを深める授業をめざして

(重点項目) ①対話による学びを深める授業 ②協働的な学びと振り返りの場の設定

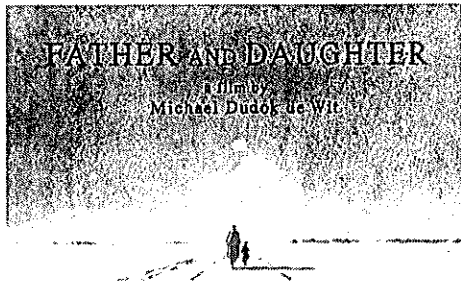
◎授業者は、どの活動のどの段階を狙いにするか、下の表に丸をしてください(複数記載可)

◎実技科目も下表「学びの活動」欄のどれかに丸をしてください

◎下の表を参考にしつつ、作り変えて用いても構いません

◎加えて、授業者は、丸をした段階について、さらに具体的にどのような生徒の姿・発言・状態を狙い
と
するか、自由記述欄に書き込んでください◎授業者によって書き込み済みの互見授業シートを参観者に配布して、具体的な狙いを共有しつつ、
授業研究を行ってください

学びの活動	1 鑑賞活動をする	2 要点を取り出す(端的に表現する、確認する) 条件を満たす	3 比較検討する 表にする、まとめる 説明する(説得する)	4 変容にきづく 視点を変える 応用する
資料(図、表、グラフ、文章)との関係	・資料を使わない ・教員によってかみ砕かれた資料によって学ぶ	・資料を読み取る	・資料を作る ・複数の資料をまとめる	・学んだことを応用する
狙いとする生徒の具体的姿	自由で独自の自分なりの発想を持つ、広げる、深める。			
文章を書く	・自由に感想文を書く	・課された条件を満たしながら文を書く ・資料の要約や現象の説明をする文を書く	・主張や要点を表にまとめ、分析・説明する文を書く	・まとめを受けて、さらに発展させた文を書く
狙いとする生徒の具体的姿				
話し合う	・感想・意見を披露し合う ・問題のより良い解決について話し合う	・相手の自分の感想・意見の共通点と相違点を確認する ・複数の解決の違い(長短)を確認する	・共通点と相違点を表にまとめ、説明する(さらに話し合う) ・より良い解決法を選び、その理由を説明する	・まとめを受けて、さらに発展させた意見を持つ ・まとめを受けて、発展的な問題を解決する
狙いとする生徒の具体的姿				
観る	・ただ観る ・登場人物の行動や発言の真意を考える ・どの主張に賛成か、立場を決める ・法令、契約、定義を参照する	・表現の含意について考える ・段落分けの意味(文章の全体の構成)を考える ・主張ごとの特徴を確認する ・法令や契約、定義について、例を挙げながら考える	・全体の流れを構成図にまとめて理解する ・複数の主張について、表にまとめる ・複数の法令や契約、定義について比較検討する、表にまとめる	・まとめを受けて、当初の読解からの変化を受け入れる ・まとめを受けて、当初の立場からの変化を説明する ・まとめを受けて、法令、契約、定義について改善点を説明できる
狙いとする生徒の具体的姿				
問題を解く	・ただ解く	・条件を満たして解く	・出題意図について考える	・作問する ・採点する
狙いとする生徒の具体的姿				



『FATHER AND DAUGHTER』

を鑑賞しよう！

(深く味わい、深く読み解く)

年 組 番 氏名

1 作品初見の感想を

--

2 気になったところ、疑問に思ったところを5ヶ所挙げて・・・

？	→
？	→
？	→
？	→
？	→

3 作者（監督：マイケル・デュドク・ドウ・ヴィット）は、

この作品で何を語ろうとしたのか？

--

4 作品では表現されていない場面を深読みしよう

※「この場面がこうだから→自分はこのように考える」と深読みの根拠を明確にすること

5 作品について

『Father and Daughter』（邦題：岸辺のふたり）は8分間のアニメーション映画で、2000年に公開された。第73回アカデミー賞で_____賞を受賞している。

監督のマイケル・デュドク・ドゥ・ヴィットは、_____出身のアニメーション作家であり、主にイギリスを拠点として、短編アニメーション映画を中心に活動している。長編アニメーション映画としては、2016年に公開された日本・フランス・ベルギー合作の『_____』で監督を務めた。日本からは_____が製作に関わっている。

5 作品について

『Father and Daughter』（邦題：岸辺のふたり）は8分間のアニメーション映画で、2000年に公開された。第73回アカデミー賞（2000年）で短編アニメ賞を受賞している。

監督のマイケル・デュドク・ドゥ・ヴィットは、オランダ出身のアニメーション作家であり、主にイギリスを拠点として、短編アニメーション映画を中心に活動している。長編アニメーション映画としては、2016年に公開された日本・フランス・ベルギー合作の『レッドタートル ある島の物語』で監督を務めた。日本からはスタジオ・ジブリが製作に関わっている。

東桜学館互見授業シート

《実施日》令和7年〇月〇日(〇) 〇時間目 《内 容》中学美術 1年〇組 教諭 〇〇〇〇

《研究主題》より効果的に探究的な学びを深める授業をめざして

(重点項目) ①対話による学びを深める授業 ②協働的な学びと振り返りの場の設定

◎授業者は、どの活動のどの段階を狙いにするか、下の表に丸をしてください(複数記載可)

◎実技科目も下表「学びの活動」欄のどれかに丸をしてください

◎下の表を参考にしつつ、作り変えて用いても構いません

◎加えて、授業者は、丸をした段階について、さらに具体的にどのような生徒の姿・発言・状態を狙いとするか、自由記述欄に書き込んでください

◎授業者によって書き込み済みの互見授業シートを参観者に配布して、具体的な狙いを共有しつつ、授業研究を行ってください

学びの活動	1 単純な活動をする	2 要点を取り出す(端的に表現する、確認する) 条件を満たす	3 比較検討する 表にする、まとめる 描き分ける 説明する(説得する)	4 変容に気づく 視点を変える 応用する
資料(図・表・グラフ、文章)自己の実感と表現との関係	・資料を使わない ・教員によってかみ砕かれた素材によって学ぶ	・資料を読み取る	・資料を作る ・複数の資料をまとめる ・力の強弱と表現の一体化	・学んだことを応用する
狙いとする生徒の具体的姿	手の力の強弱の違いを筆圧の濃淡等で描き表すことができる。			
文章を書く クロッキーを描く	・自由に感想文を書く	・課された条件を満たしながら文を書くクロッキーを描く ・資料の要約や現象の説明をする文を書く	・主張や要点を表にまとめ、分析・説明する文を書く	・まとめを受けて、さらに発展させた文を書く
狙いとする生徒の具体的姿	キーワードからイメージしたことを基に、手のポーズで表すことができ、そのポーズの筋肉の強弱(緊張と弛緩)を感じてクロッキーに描き表すことができる。			
話し合う	・感想・意見を披露し合う ・問題のより良い解決法について話し合う	・相手の自分の感想・意見の共通点と相違点を確認する ・複数の解決法の違い(長短)を確認する	・共通点と相違点を表にまとめ、説明する(さらに話し合う) ・より良い解決法を述べ、その理由を説明する	・まとめを受けて、さらに発展させた意見を持つ ・まとめを受けて、発展的な問題を解決する
狙いとする生徒の具体的姿	キーワードからイメージするポーズについて、自分なりの根拠や理由を互いに伝え合うことができ、共感や新たな視点の発見ができる。			
読む	・ただ読む ・登場人物の行動や発言の真意を考える	・表現の含意について考える ・段落分けの意味(文章の全体の構成)を考える	・全体の流れを構成図にまとめて理解する	・まとめを受けて、当初の初解からの変化を説明する
	・どの主張に賛成か、立場を決める ・法令、契約、定義を参照する	・主張ごとの特徴を確認する ・法令や契約、定義について、例を挙げながら考える	・複数の主張について、表にまとめる ・複数の法令や契約、定義について比較検討する、表にまとめる	・まとめを受けて、当初の立場からの変化を説明する ・まとめを受けて、法令、契約、定義について改善点を説明できる
狙いとする生徒の具体的姿				
問題を解く	・ただ解く	・条件を満たして解く	・出題意図について考える	・作問する 採点する
狙いとする生徒の具体的姿				